

# 令和7年度 津嘉山小学校グランドデザイン

## 教育目標

- よく考え自ら学ぶ子（知）
- 心豊かで思いやりのある子（徳）
- 元気な明るい子（体）
- 郷土を愛し進んで働く子（意）

## 重点目標

目的意識をもち、主体的に学び、ねばり強くやり抜く子の育成

## 実践事項

### 自立した学習者育成のための授業改善

- ◇RS（リーディングスル）による読み解く力の育成の向上を図る。※音読、視写、共書き（聴写）、教科書分析等の共通実践
- ◇発問・問い返しの工夫により思考を深める授業に努める
- ◇教師が「話す」授業から、教師が児童を「みる」「きく」「つなぐ」授業へ転換
- ◇「個別最適・協働的な学び」の充実
- ◇「学習基盤としてのICT」の活用
- ◇「自学自習力」を育む取組の充実
- ◇「指導と評価の一体化」の実現

### 日課の各時間の充実

- ◇読書活動の継続（朝の読書・読み語り）
- ◇給食準備・給食・片付けのルール確立
- ◇自問清掃の実践
  - ・がまん玉・みつけ玉・しんせつ玉を磨く
- ◇ハッピータイムは、遊び・交流・運動に親しませる等の時間とする
- ◇授業や活動前の黙想の継続
- ◇教室移動の際、廊下を静かに歩く
- ◇会議時間等の短縮・効率化
- ◇教材研究・校務分掌遂行時間の確保

### 校内研修の充実

- ◇教師の専門性を磨く。（児童理解・生徒指導・教科指導・学級経営等）
- ◇RSによる「読み解く力」の授業改善。
- ◇特別支援教育への理解と充実を図る。
- ◇全教諭の公開授業による授業実践力の向上を図る。
- ◇教師同士で研鑽する雰囲気を作り、児童理解・授業公開・資料提供等に努める

### 温かい人間関係づくり・集団づくり

- ◇教師と児童との信頼関係の構築を図る。
- ◇生徒指導の4つのポイント（自己存在感の感受・共感的な人間関係の育成・自己決定の場の提供・安心安全な風土の醸成）を意識した取組の充実。
- ◇学級活動・児童会活動を充実させ、児童一人一人が多様な集団で活躍できる取り組みを展開する（QUテストの活用）
- ◇キャリア教育の充実とキャリアパスポートの活用（地域教育資源を活用した授業づくり）
- ◇規範意識・マナーの向上（あいさつや返事、他人を思いやる心や認め合う心を育む）

### 校内環境の充実

- ◇学ぶ環境（教室）の整理・整頓に努める
- ◇玄関の靴箱（靴の入れ方）、トイレ掃除、ごみ置き場の保清に努める
- ◇校舎内・校庭にゴミの落ちていない、常にきれいな学校にするように努める
- ◇自分の持ち物や学校の施設・備品を大切に使う子の育成を図る
- ◇花壇・プランター・樹木の整備・管理に努め、花や樹木に触れる機会を多く持つようにする

### 家庭・地域・保幼との連携

- ◇南風原町コミュニティスクールの推進
- ◇家庭・地域と連携して、あいさつ・言葉遣い・公共施設利用マナーの向上を図る。
- ◇防犯・交通安全の協力
- ◇家庭読書の奨励（ファミリー読書）
- ◇家庭学習の充実（宿題・自主学習・予習）
- ◇保幼小・小中連携活動の推進
- ◇地域人材の活用（学校応援隊）

日常的・計画的取組・PDCAサイクル

## 魅力ある学校づくり

児童にとっても、保護者・地域にとっても、教師にとっても魅力ある学校へ

